

参加率の向上を目指して！

12月12日（水）、山形市あこや会館において、平成30年度朝日自然塾連絡協議会を協定締結団体の代表者及び東北森林管理局、庄内・山形・置賜の各森林管理署、当センターにより開催し、今年度のプログラムの実施結果と評価、次年度プログラムの策定について意見交換を行いました。

開催にあたり、東北森林管理局小林森林整備部長から「平成18年より10年以上の長きにわたり大変ご苦勞をおかけして

いるところであり、心より感謝申し上げます。森林の大切さを体験して頂き、後世に伝えていけるよう、忌憚のない意見交換をして頂きたい。」との挨拶がありました。



小林森林整備部長の挨拶



会議風景

今年度のプログラムについては、全体的に参加者の不調をどう克服していくか、できるだけ学校行事と重複しないような対策を考えることとし、広報のしかたについても検討の余地があると指摘されました。アンケートの結果、時間が長く子供が飽きてしまったとの意見を頂いたことから、来年度のプログラムについては、子供達が飽きないプログラムの時間設定を検討することとしました。

新年度のプログラムについては、今年度の反省も踏まえ、学校行事等の日程が確定する2月以降に、それぞれの関係者と協議を行い決定するということでした。